

キャラクター名
カマド・タンジロウ

プレイヤー名 —————

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	3			3	+ 2 d
トラップ解除	7			7	+ 2 d
危険感知	3			3	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定	2			2	+ d
呪歌判定					+ d
鍊金術判定					+ d

所持品

孤児である彼には、わかっていたことが幾つかあった。

ひとつ、カマド・タンジロウという名前であること。

ひとつ、自分は孤児であり捨てられた子供であるということ。

自分を葬るのを立派な人物になりたいということ。

ただの懶れでしょかないかと思ひ、それがタシミジロウにとって原動力だった

だから彼は頑張った。とにかく頑張った。出来る限りのことを挑戦し、失敗し、経験を積んだ。今まで積んでいた

とがつ、彼は頃張った。とにかく頃張った。山木の限つることに挑戦し、大歓喜し、経験を積んだ。うしろ損した。

以上の間に、小糸の事故で田中
死んでお前の憶れるパートがビト

どうしてお前の僅れる手、やがてんだって、お前は長男むだかに！」

フィッシング：参照：自動：自身：シナリオ1：シーン終了時に使用する。MP回復を行う。【MP】を【2D+(CL×2)】点回復する。次のシーンまでに時間経過が少ないと、近くに池や川がないなどの理由で、GMIは使田を却下してしまい、使田が認められなかつた場合は、使田回数には反映しない。

キャラクター名

カマド・タンジロウ

— プレイヤー名 —

所持品